

2021年度 事業計画（案）

次世代まちづくり委員会

委員長 青山 織衣

荻野 景一

<計画事業一覧>

- 市内高校との連携による次世代応援の取り組み
 - ・課題研究・キャリア教育の授業等でメンバーを紹介（岸和田高校）
 - ・その他高校からの要望に応じて連携を検討
- 岸和田バリアブレイクプロジェクトへの実行委員としての参画
- 多世代が一緒に楽しめる健康づくりのための取り組み
- 子育て世代を対象としたイベント「はじめてのおかいもの」の実施
- 市民目線での防災啓発活動に関する岸和田市内の実態調査（現場視察等）と kcp の持ち味を活かした防災活動の検討
- 子育て中の保護者や学生など、次世代を担う市民との情報共有や意見交換の場づくり（新型コロナウイルスの感染拡大状況を見て方法を検討）
- その他、岸和田市内の医療・福祉・教育等に関する取り組みを行う団体からの要請を受け、委員会メンバーの協議により必要と認める事業

<計画概要>

- 引き続き岸和田高校との連携により、学生の課題研究への支援を行います。高校生のニーズに応じて、専門家と出会うきっかけをつくったり、高校生がチャレンジしてみたいことを実現できるようにフィールドを提供したり、企画・運営への助言などを行います。その他の高校についても、意見交換を行い、学校からの要請に応じて支援方法を検討します。
- 「岸和田バリアブレイクプロジェクト」への参画により、岸和田に暮らし、だんじりが好きな人なら誰もが楽しめる岸和田祭を市内外にアピールする事業を行います。
- 多世代で「健康づくり」をキーワードに交流する機会をつくることで、子供から高齢者まで顔の見える関係性を構築することを目指します。
- 地元の商店と連携で未就学児の単独でのおつかいをサポートするイベントを開催し、日頃子育てを頑張っている保護者とのつながりをつくれます。
- コロナ禍の前後での市民の意識の変化などについてのアンケート調査を実施し、集計結果を参考にコロナ禍でも kcp としてできることを検討します。アフターコロナの生活や防災について語りあうイベントを開催します。（新型コロナウイルスの感染拡大状況により開催方法を検討）
- 医療・福祉・教育等に関する他機関・団体からの要請を受け、委員会で必要と認めた事業等に対しての協力（広報・出展等）を行います。